

令和2年12月22日

第1報

亀田総合病院

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

このたび、亀田総合病院の職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。現在手順に沿って対応中です。詳しくは、下記をご確認ください。

【経緯】

12月20日(日)から12月21日(月)にかけて、亀田総合病院で勤務していた職員の新型コロナウイルス感染が、12月22日に確認されました。当該職員は院内感染対策方針に則り、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染対策防止策を施しておりました。

【院内対応】

直ちに安房保健所に連絡し、当院新型コロナウイルス感染症対策本部の指示のもと、濃厚接触者の評価を行っています。入院患者、当院職員の接触者に対し、PCR検査を12月23日に施行予定です。感染者との濃厚接触者に対しては、最終接触から14日間の健康観察を行います。

地域の基幹病院である亀田総合病院、亀田クリニックともに、通常診療を継続いたします。

亀田総合病院 院長 亀田俊明

【Q&A】

Q1. 新型コロナウイルス感染症とは？

A1. 厚生労働省の新型コロナウイルスに関するQ&A をご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

Q2. 亀田総合病院に入院をする予定だが、キャンセルする必要があるか？

A2. 濃厚接触者に対し評価を実施し現状において、問題ないことを確認しております。予定の入院をキャンセルする必要はありません。

Q3. 濃厚接触者の家族は自宅待機をする必要があるか？

A3. 健康観察の期間中に濃厚接触者に新型コロナウイルス感染症を疑う症状が出ていなければ、同居のご家族や面会にいらした方の行動制限は必要ありません。通常通りの日常生活を行なっていただくことに問題はありません。